



日本コミュニティ心理学会第17回大会 プレ・ワークショップ

フォトボイスとフェミニスト・アクション・リサーチ
—プラクシスをめざして

2014年6月6日(金) 10:00~16:00

会場：立命館大学衣笠キャンパス創思館

費用：1万円(学生6千円) 定員 先着30名

講師：吉浜美恵子氏(ミシガン大学社会福祉学大学院教授)

プロフィール：社会福祉学博士、ソーシャルワーカー。日米でフェミニスト・アクション・リサーチを多岐にわたり実施し、女性や移民などマイノリティーの権利と福祉向上をめざす活動を続けている。東日本大震災後、東北各地でフォトボイスの手法を使ったプロジェクトを継続実施中。『女性の健康とドメスティック・バイオレンス—WHO 国際調査/日本調査結果報告』(新水社)、『新版ドメスティック・バイオレンス—実態・DV 法解説・ビジョン』(有斐閣)など著書多数。

【概要】フェミニスト・アクション・リサーチの理論と方法を学び、その根幹に迫ることを目的とする。ワークショップのなかで、社会的マイノリティーの権利や福祉の向上をめざした調査研究や社会的アクションに多用されているフォトボイスという手法を使った演習を行う。実際に街(キャンパス)に繰り出し、写真を撮り、撮った写真を持ち寄って小グループで話し合うという体験を通して、批判的意識やプラクシス(理論と実践の融合)を促進する。 ※参加者はデジタルカメラかスマートフォンを持参してください。

申し込み：大会事務局：立命館大学大学院応用人間科学研究科 村本邦子研究室
E-mail:jscp2014@gmail.com

※先着30名までの受付となりますので、参加希望をまずはメールにてお知らせください。

JS
CP
2014 Japanese Society of Community Psychology
日本コミュニティ心理学会

日本コミュニティ心理学会

検索

※ホームページ内の1号通信をクリックしてください。

